

意見書

平成 21 年 5 月 15 日

総務省総合通信基盤局
電波部電波政策課 御中

郵便番号 105-0001

(ふりがな) とうきょうとみなとくらのもんB

住 所 東京都港区虎ノ門2 - 10 - 1

(ふりがな) かぶしがいいしゃ

氏 名 イー・モバイル株式会社

(ふりがな) だいはりとりしまりやくしゃちょう

代表取締役社長 エリック・ガン

「電波法施行規則の一部を改正する省令案等に対する意見募集」に関し、別紙のとおり意見を提出します。

(別紙)

．はじめに

この度、「電波法施行規則の一部を改正する省令案等に対する意見募集」(以下、本省令案)に対して、意見提出の機会を作っていただいたことに感謝いたします。

．改正省令案に対する意見

以下、弊社の意見を述べさせていただきます。

【改正省令案に対する意見】

改正省令案の内容		弊社の意見
1. 電波法施行規則(昭和25年電波監理委員会規則第14号)改正に対する意見		
全体		<p>この度の改正により、無線局免許・再免許の手続きの電子化が促進されることについて賛同いたします。特に電子申請の利用率向上のため、電子化されていない書類についてスキャナで読み取って添付できることはオンライン化促進に有効と考え賛同いたします。</p> <p>また、無線局の開設に当たって備え付けが必要とされる規制の整備についても、現状の運用に沿った改正であると考え賛同いたします。</p> <p>今後も、手続きの省力化の観点からも、総務省殿におかれましては一層の電子化を推進していただきますようお願い申し上げます。</p>
2. その他電子申請に係る要望事項		
その他	電子申請時のファイル容量について	電子申請で申請を行う場合について、XMLファイルの容量制限により申請出来ない事例がございました。ファイル容量を拡大していただきますようご検討の程宜しくお願い申し上げます。
	電子申請における各種機能追加要望について	以下に現状の電子申請システムに対する要望をあげさせていただきます。電子申請の利点として、システムを利用することにより軽微の確認事項や単純な誤入力を自動にチェックできる点が挙げられます。電子申請システムの更なる利便性

		<p>向上のため、以下の項目について、ご検討の程宜しくお願い申し上げます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 申請書アップロード時間の短縮化...申請書のファイル容量が大きい場合、アップロードに30分以上かかる場合がございます。申請側の回線速度が原因の場合も考えられますが、アップロードの高速化につきましてもご検討していただけますようお願いいたします。 ・ インターネット申請アプリケーションの軽量化...現在のインターネット申請アプリケーションにおけるユーザーインターフェースは階層構造となっており多数の画面遷移を伴います。画面遷移時間が短縮されるとユーザーの利便性が向上しますのでご検討していただきますようお願い申し上げます。 ・ 申請手数料の自動算出化...現在の電子申請システムでは申請者が手計算を行い入力しております。申請手数料は無線局の種別と数によって決まるため電子申請の際に埋め込むことが可能であると考えます。誤入力軽減による申請手続きの円滑化のため、申請手数料の自動算出についてもご検討していただけますようお願いいたします。 ・ 電子申請における自動チェック項目の増加...現在の電子申請では、内容入力後に誤入力がないかチェックする機能がございますが、あくまで軽微の確認事項(空欄のチェック等)にとどまっております。申請後の差し戻しや確認作業低減のため、内容入力後の自動チェック機能についてチェック項目を増加していただけますようご検討を要望いたします。
	登録点検結果通知書の電子化(XML化)	<p>現在、登録点検結果通知書は申請手続きが電子化されておりません。電子申請化(XML形式)により以下の利点が考えられますのでご検討の程宜しくお願い申し上げます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 申請作業の効率化...現在の登録点検結果通知書は内容・要領については同一ですが、フォーマットや細部については登録点検事業者毎に異なります。また、紙媒体であるためチェックする業務が繁雑になりがちです。誤入力や訂正を無くすためにも申請作業の効率化を促進すべきと考えます。

		<ul style="list-style-type: none">・ 管理業務の省力化...現在の申請書は紙媒体であるため、原本の保管のためには保管場所が必要となり、また原本が大量にある場合には保管場所や整理等の管理業務が非常に負担となります。電子化することによりペーパーレス化となるため、上記課題を解消でき、省力化が可能となります。
--	--	--

以上